

	2013年7月	2013年8月	2013年9月	最近の経済動向
世界	-13年:GDP(IMF):世界 3.1%、日 2%、米 1.7%、 ユーロ 0.6%減 、 独 0.3%、英 0.9%、中国 7.8%、印 5.6%、ASEAN 5.6% -G20: 景気回復脆弱、緩和と混乱抑制 -16日 TPP マレーシア会合 -4-6月: スマホ販売 54%増 2.4億台、半導体 3%増	-24日 TPP プルネイ閣僚会合閉幕 ・年内妥結へ交渉加速 -28・29日 ドバイ原油 111.90ドル シリア内戦懸念 -7月: 半導体世界売上 5.1%増 -13年: PC 9.7%減	-4日 ドバイ原油 110.90ドル -7日 G20 世界経済回復弱く下振リスク -7日 2020年オリンピック東京に決定	・欧州経済は信用不安の沈静化も低迷。米経済は消費堅調で拡大基調。中国経済は減速も成長維持。シンガポール二桁。フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、インドは7~4%成長。タイは減速気味。日本経済は回復傾向。
日本	-政治: 22日 自民党圧勝参院ねじれ解消 -景気: 6月: 大企業製造業景況感+4 -株価: 1日 13,852、18日 14,808、 30日 13,869 -雇用: 6月: 失業率 3.9%前月比 0.2ポイント減 -所得: 6月: 現金給与 0.1%増、夏ボーナス 1.6%増 -消費: 6月: 消費支出 0.4%減 、小売販売 1.6%増、 新車販売 10.8%減 、1-6月: 住宅着工 8.6%増 5年ぶり高 -受注: 6月: 機械 2.7%増、 産業機械 11.2%減 、 工作機械 12.4%減 14ヶ月連続マイナス、4-6月: 機械受注 6.8%増 -生産: 6月: 鉱工業生産前月比 4.6%減 、自動車生産 9.5%減 、建設機械出荷 4.9%減 、1-6月: 車生産 10.9%減 -貿易: 6月: 輸出 7.4%増、入 11.8%増、赤字 1,823億円 -収益: 4-6月: 純益: 日産 14%増 820億円、 ホンダ 7%減 1,224億円、日立 54%増、 三菱電 16.4%減 、 三菱重 28%減 、コマツ 16%増、リコー 55%増、オムロン 96%増、 ファナック 35%減 、住商 25%増、三井物 20%増、三菱商 15%増、 営業益: 三菱自 7%増 、マツダ 20倍 350億円、東芝 2.1倍 243億円、ソニー 5.8倍 363億円、パナソニック 66%増 642億円、 最終損: 富士通 219億円 、 東京エレクトロ 90億円 、1-6月: 純益: キヤノン 5.2%減 -投資: 4-6月: 設備投資 0%、6月: 機械民需 4.9%増	-GDP: 4-6月: 3.8%増、消費 0.7 投資 1.3、政府 3、輸出 3 -財政・金融: 6月末: 国の借金 1千兆円 -株価: 2日 14,466、 28日 13,239 、30日 13,388 -雇用: 7月: 失業率 3.8%、0.1ポイント減 -所得: 7月: 現金給与 0.4%増、2ヶ月増 -消費: 7月: 小売販売 0.3%減 3ヶ月ぶり、住宅着工 12.0%増、 新車販売 8%減 、 -受注: 7月: 機械受注 0%、 産業機械 9%増 、 工作機械 12.1%減 15ヶ月連続マイナス -生産: 1日 エルピーダ 20年ノ内量産、7月: 鉱工業 1.6%増、 自動車 1.5%減 、 建設機械出荷 0.9%減 -貿易: 7月: 輸出 12.2%増、輸入 19.6%増、 赤字 1兆円 -収益: 4-6月: 経常益: 上場企業 42%増 、車・スマホ部品が牽引、 純益: 上場企業 74%増 、トヨタ 93.6%増 5,621億円円安、北米、原価減、 ダイキン 2.3倍 265億円 、 クボタ 92%増 308億円 、 キーンズ 17%増 181億円 、日揮 27%増、 営業益: デンソー 31%増 、 最終益: NTN 13億円 、 -投資: 7月: 機械民需前月比 0%、 7-9月: 5.3%減 、13年度: 設備 10.3%増	-景気: 7-9月: 大企業製造業景況感 +12 大きく改善 -株価: 2日 13,572 、11日 14,425、17日 14,373 -消費: 8月: 新車販売 1.1%減 、 -受注: 8月: 工作機械 8.6%減 -貿易: 2日 1ドル 99.31円、4日 1ユーロ 131.08円、8月: 輸出 14.7%増、輸出 16%増 -収益: 4-9月: 営業益: シャープ 300億円	(前々月)・GDP 4-6月は3.8%と3期連続+。失業率 3%台に低下。個人所得やや回復、住宅投資堅調も車販売減少で個人消費マイナス幅縮小も回復力弱い。輸出は円高是正で二桁増に回復。受注、投資は回復の兆し。生産は停滞。純益 4-6月期上場企業 74%増、自動車、機械・プラント好調、家電も回復。株価は下降気味。景気回復、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP 4-6月は3.8%と3期連続+。失業率 3%台に低下。個人所得やや回復、住宅投資堅調も車販売減少、個人消費マイナス幅縮小も回復力弱い。輸出は円高是正で二桁増に回復。受注、投資は横ばい。生産はやや回復の兆し。純益 4-6月期上場企業 74%増、自動車、機械・プラント好調、家電も回復。株価はやや持ち直し。景気回復、雇用拡大、財政赤字の縮小が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価: 上海 8日 1,963 、22日 2,048、 29日 1,997 -中国: 2日 中国企業社債発行延期、4-6月: GDP 7.5%増、1-6月: 対中直接投資 4.9%増、6月: 輸出 3.1%減 、 輸入 0.7%減 、新車販売 11.2%増、工業生産 9.3%増、固定資産投資 20.1%増、工業生産 8.9%増、小売売上 13.3%、 製造業景況感 48.3、0.9ポイント低下 -韓国: 6月: 輸出 0.9%減 、 輸入 1.8%減 、4-6月: GDP 前期比 1.1%増、営業益: サムスン 47%増 8,300億円、 現代自 5%減 、純益: LG電子 8%減 、ハイニクス 3.5倍 1千億円、 -台湾: 6月: 輸出 8.6%増、輸入 6.8%増、 鉱工業生産 0.4%減 、 海外受注残高 3.5%減 、4-6月: GDP 2.3%増、純益: TSMC 24%増、 HTC 84%減 、最終損: エイサー 19億円 -フィリピン: 6月: 新車販売 1%増、4-6月: GDP 7.5%増 -ベトナム: 6月: 新車販売 48%増、 消費者物価 6.7%増 、4-6月: GDP 4.9%増、1-6月: GDP 4.9%増: -インドネシア: 11日 政策金利 0.5%上げ年 6.5%、6月: 消費者物価 5.9%増 、新車販売 3%増、4-6月: GDP 5.8%増 -シンガポール: 4-6月: GDP 15.2%増、6月: 新車販売 15%減 -タイ: 6月: 消費者物価 2.3%増、 新車販売 14%減 -インド: 30日: 政策金利据置 7.25%、6月: 新車販売 7%減 、 鉱工業生産 2.2%減	-株価: 上海 1日 2,010 、15日 2,148、 23日 2,057 -中国: 7月: 輸出: 5.1%増、輸入 10.9%増、小売売上高 13.2%増、新車販売 9.9%増、工業生産 9.7%増、製造業景況感 50.3、0.2ポイント増、純益: レノボ 23%増 、1-6月: 純益 TCL 2倍、華為 11%増、ZTE 27%増 -韓国: 7月: 輸出 2.6%増、輸入 2.7%増 -台湾: 7月: 鉱工業生産 2%増、輸出 1.6%増、 輸入 7.6%減 、海外受注 0.5%増、4-6月: 鴻海 営業益 13%減 、純益: メディアテック 88%増 、 ケンタ 33%減 、 UMC 38%減 -ASEAN: 7月: 新車販売 5%減 、3ヶ月増 -フィリピン: 7月: 消費者物価 2.5%増 -インドネシア: 30日 政策金利 0.5%引上げ 7%、7月: 自動車販売 9%増、 貿易赤字 23.1億ドル 、 消費者物価 8.6%増 -マレーシア: 4-6月: GDP 4.3%増 -タイ: 4-6月: GDP 2.8%増前期比 0.3%減 、13年: 4.2%増下方、7月: 自動車販売 25%減 -インド: 4-6月: GDP 4.4%増、個人消費 1.6%、7月: 車販売 10%減 、 鉱工業生産 2.6%増 3ヶ月ぶり、卸売物価 5.8%増 -スリランカ: 4-6月: GDP 7%増	-株価: 上海 2日 2,108 、10日 2,252、 18日 2,181 -中国: 8月: 製造業景況感 50.1、50以上、小売売上高 13.4%増、新車販売 10.3%増、輸出: 7.2%増、輸入 7.0%増、 鉱工業生産 10.4%増 、1-8月: 固定資産投資 20.3%増、対中直接投資 6.4%増 -韓国: 12日 政策金利据置(2.5%)、8月: 輸出 7.7%増、輸入 0.8%増、 -台湾: 8月: 輸出 3.6%増、 輸入 1.2%減 、 -フィリピン: 8月: 消費者物価 2.1%増 -インドネシア: 8月: 消費者物価 8.8%増 -マレーシア: 5日 政策金利据置 3.0% -インド: 8月: 新車販売 2.9%減 、9ヶ月増	(前々月)・中国は4-6月GDP 7.5%とやや減速も投資・消費高水準維持、輸出の伸びプラスへ、製造業景況感、株価も改善の兆し、企業業績回復へ。韓国、輸出はプラスへ、消費で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出は回復傾向、生産もプラスへ、企業業績明暗。GDP 4-6月期、シンガポールは二桁台、フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、4~6%成長。タイ鈍化。インド、4%台成長も消費、生産はマイナス、物価再び上昇傾向 (前・今月)・中国は4-6月GDP 7.5%とやや減速も投資・消費高水準維持、輸出増加傾向、製造業景況感、株価も改善の兆し、企業業績回復。韓国、輸出回復傾向、消費で成長維持、企業業績概ね好調。台湾、輸出は回復傾向、生産プラスへ、企業業績明暗。各国GDP 4-6月期、シンガポールは二桁台、フィリピン、インドネシア、ベトナム、マレーシア、7~4%成長。タイ2%台に鈍化。インド、4%台成長も消費はマイナス、生産はプラスへ、物価再び上昇傾向

北米	<p>-GDP:4-6月:前期比年率2.5%増9期連続+、住宅13.4%増、設備投資4.6%増、個人消費1.8%増</p> <p>-景気:18日FRB:全般に緩やかに拡大、6月:製造業景況感50.9、1.9ポイント上昇</p> <p>-財政・金融:4日FRB:将来にわたって緩和的金融政策必要、18日緩和縮小は景気次第</p> <p>-株価:NYダウ:2日14,932、23日15,567、30日15,547</p> <p>-雇用:6月:失業率7.6%、横這い</p> <p>-所得:6月:個人所得前月比0.3%増</p> <p>-消費:6月:小売売上高5.7%増、車販売9.2%増、住宅着工10.4%増、前月比9.9%減、新築販売38.1%増、前期比8.3%増</p> <p>-生産:6月:鉱工業前月比0.3%増</p> <p>-収益:4-6月:純益:主要500社3%増、GE1%増3,140億円、IBM17%減3,180億円、GM19%減1200億円、フォード19%増、アップル22%減6,900億円、インテル29%減、クアルコム31%増、TI98%増、ホーキング13%増、キヤパラ43%減、ゲーグル16%増32億ドル</p> <p>-貿易:6月:輸出1.8%増、輸入1.6%減、赤字540.5億ドル</p> <p>-投資:6月:設備稼働率77.7%、0.1ポイント増</p>	<p>-景気:7月:製造業景況感55.4、4.5ポイント上昇</p> <p>-財政・金融:1日FOMC緩和継続</p> <p>-株価:2日15,658最高値、27日14,776</p> <p>-雇用:7月:失業率7.4%、0.2ポイント改善、シスコ4,000人削減</p> <p>-消費:7月:個人消費3.1%増、前月比0.1%増、小売売上高5.4%増、新車販売14%増、住宅着工20.9%増、前月比5.9%増、新築販売前月比13.4%減、中古販売17.2%増</p> <p>-生産:7月:鉱工業前月比横這い</p> <p>-収益:5-7月:純益:デル72%減、シスコ18%増</p> <p>-貿易:7月:輸出1.9%増、輸入0.8%増、赤字585.8億ドル</p> <p>-投資:7月:設備稼働率77.6%0.1ポイント減</p>	<p>-景気:5日FRB穏やかなペースで拡大</p> <p>-財政・金融:8月:財政赤字1,479億ドル、22.4%減</p> <p>-株価:3日14,829、17日15,529</p> <p>-雇用:8月:失業率7.3%、0.1ポイント改善</p> <p>-消費:8月:小売売上高4.7%増、前月比0.2%増、新車販売17%増</p> <p>-生産:8月:鉱工業前月比0.4%増</p> <p>-投資:8月:設備稼働率77.8%0.2ポイント増</p>	<p>(前々月)・GDPは4-6月1.7%と9ヶ月連続でプラス。失業率高水準もやや低下。住宅好調・車二桁増へ、個人消費は堅調。輸出回復傾向へ、生産増加の兆し。投資は回復傾向も足踏み。企業収益4-6月3%増とプラス維持、企業により斑模様。株価は高水準もやや低下傾向。</p> <p>景気回復の持続、雇用拡大が課題。金融政策の影響が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは4-6月2.5%と上方修正、9ヶ月連続でプラス。失業率高水準もやや低下。住宅好調・車二桁増へ、個人消費は堅調。輸出回復傾向へ、投資も回復傾向、生産増加の兆し。企業収益4-6月3%増とプラス維持、企業により斑模様。株価は再び最高値接近。</p> <p>景気回復の持続、雇用拡大が課題。金融緩和縮小時期が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP:4-6月:EU前期比年率1.1%7四半期ぶり+、前期比:ユーロ0.3%、独0.7%、仏0.5%、英0.7%、イタリア0.2%減、スペイン0.1%減、オランダ0.2%減、ポーランド0.4%</p> <p>-財政・金融政策:4日欧州中銀政策金利据置(0.5%)、若者失業対策に1兆円(14年から)</p> <p>-株価:英FTSE3日6,229、18日6,634、26日6,554</p> <p>-雇用:6月:失業率ユーロ12.1%横這、独5.4%、仏11.0%、英7.7%、スペイン26.3%、オランダ6.8%、ポーランド10.5%</p> <p>-消費:6月:小売売上高:ユーロ1.1%減、独0.1%減、仏0.8%減、英2.7%増、スペイン6.8%減、ポーランド5.3%増、新車販売:ユーロ5.5%減、独4.7%減、仏8.4%減、英13.4%増、伊5.5%減、蘭53.6%減、スペイン0.7%減、ポーランド8.0%増</p> <p>-貿易:6月:輸出ユーロ3%減、輸入6%減</p> <p>-生産:6月:鉱工業:ユーロ0.4%増、独0.4%、仏0.0%、英2.1%、伊2.1%減、蘭1.7%減、スペイン2.2%減、ポーランド5.1%</p> <p>-収益:4-6月:純益:タイムラー92%増3,750億円(株売却5千億円)、フィリップス3.1倍415億円、SAP5%増</p>	<p>-景気:7月:購買者景気指数50.4、1.7ポイント増</p> <p>-財政・金融政策:1日ECB政策金利据置(0.5%)、英政策金利据置(0.5%)、緩和継続</p> <p>-株価:1日6,681、30日6,412</p> <p>-雇用:7月:失業率ユーロ12.1%横這、独5.3%、仏11.0%、スペイン26.3%、オランダ7.0%、ポーランド10.4%</p> <p>-消費:7月:小売売上高:ユーロ1.3%減、独0.8%減、仏0.9%減、英3.4%増、スペイン5.5%減、ポーランド2.9%増、新車販売:ユーロ4.6%増、独2.1%増、仏0.9%増、英12.7%増、伊1.6%減、オランダ0.8%減、スペイン14.9%増、ポーランド19.2%増</p> <p>-生産:7月:鉱工業:ユーロ2.1%減、独2.5%減、仏1.9%減、英1.1%減、伊4.3%減、蘭1.2%減、スペイン1.4%減、ポーランド3.8%</p> <p>-貿易:7月:ユーロ輸出2%増、輸入4%減</p> <p>-収益:4-6月:純益:欧州11.4%減3期連続一、BMW9%増、フィアット4.4倍185億円、シーメンス44%増1,390億円、エリクソン26%増1.7億ユーロ、エレクトラックス8%増6.4億ユーロ、営業益:キルデマイスター21%増3,200万ユーロ、最終損:ノキア2.2億ユーロ、1-6月:純益VW45%減6,300億円、営業益:BMW7%減5,330億円、6月中旬:最終損:アルカテル・ルーセント8.8億ユーロ</p>	<p>-財政・金融政策:1日ECB政策金利据置(0.5%)景気緩やかに回復</p> <p>-株価:英FTSE3日6,468、16日6,622、18日6,570</p> <p>-消費:8月:新車販売:ユーロ5.4%減、独5.5%減、仏10.5%減、英10.9%増、伊6.6%減、蘭13.3%減、スペイン18.3%減、ポーランド5.9%増</p>	<p>(前々月)・GDP4-6月1.1%増と7四半期ぶりにプラスへ。失業率は過去最悪続く、自動車販売は依然マイナスで消費は英、仏を除き長期低迷続く。輸出のマイナス幅拡大も生産は底打ちの兆し。投資も停滞。企業業績4-6月は三期連続で大幅減益。一部自動車、機械・プラント、家電は好業績。通信は赤字。株価はやや回復の兆し。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・ユーロGDP4-6月1.1%増と7四半期ぶりにプラスへ。失業率は過去最悪続く、自動車販売は依然マイナス、消費は英を除き長期低迷続く。輸出再びプラスも生産は依然低迷。投資も停滞。企業業績4-6月は三期連続で大幅減益。一部自動車、機械・プラント、家電は好業績。株価は低水準上下。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-エジプト:4日クーデター、10日暫定政府樹立、国際収支20.9億ドル赤字(12/7-13/3)</p> <p>-トルコ:23日0.75引下げ7.25%、6月:消費者物価8.3%</p> <p>-ケニア:12年GDP4.6%</p>	<p>-エジプト:15日非常事態宣言・テモ隊排除</p> <p>-トルコ:4-6月:GDP4.4%</p> <p>-イスラエル:13年上半年:新車販売1.3%増</p> <p>-UAE:12年GDP4.4%</p>	<p>-トルコ:1-6月:貿易赤字752億ドル1.3%増</p>	<p>・エジプト、シリアで政情不安定。リビア、アルジェリア安定化傾向。サウジアラビア、クウェートUAEは安定成長、電力、水等インフラ開発、石化プロジェクトに需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:10日政策金利0.5%引上げ年8.5%へ、6月末:消費者物価6.7%、1-6月:自動車販売4.8%増、</p> <p>-メキシコ:1-6月:自動車生産5.1%増、過去最高</p>	<p>-ブラジル:29日政策金利0.5%引上げ年9%へ、4-6月:GDP3.3%増、前期比1.5%増、固定資本9%増、13年:GDP2.7%</p> <p>-メキシコ:1-6月:貿易赤字18.6億ドル、4-6月:GDP1.5%</p>	<p>-チリ:1-6月新車販売16.1%増</p>	<p>・ブラジル経済は車販売好調も物価上昇による金融引締めでやや下降傾向も3%台成長。メキシコ経済は自動車生産・販売回復も成長鈍化傾向、1%台。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:6月:新車販売11%減24.1万台4ヶ月連続前年下回る、4-6月:GDP1.2%増 資源輸出減少、1-6月:新車販売5.8%減</p>	<p>-ロシア:7月:新車販売8%減23.5万台5ヶ月連続前年下回る</p>	<p>-ロシア:8月:新車販売10.5%減23.2万台6ヶ月連続前年下回る</p>	<p>・ロシアは石油価格の高止まりも輸出マイナス、車販売の大幅な落込み等で、消費、投資に陰り、1%台成長。持続的回復が課題。</p>